

分野	科目名	単位(時間)	講師所属
専門分野	母性看護学総論	1(30)	外部講師
	開講時期	講義回数	
	2学年前期	15回	
実務経験		<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	
目 標	母性の概念と人の種族保存の意義を理解し、母性看護の意義と役割を学ぶ。 人間の性と生殖の意義と生命倫理について考え、生命誕生を援助する看護者としての倫理観を養う。 女性の各ライフステージの特徴と対象の健康の維持・強化についての看護を理解する。		
授業内容	回	項 目	内 容
	1	母性看護の基盤となる概念	1. 母性のイメージについてグループワーク
	2		2. 母性とは ・親になることと母性 ・母性をめぐる定義 ・母性看護における母性
	3		3. 母性の身体的、心理、社会的特性 母子関係(愛着・母子相互作用と母子関係形成)
	4		4. 家族発達 ・家族の定義 ・家族の機能 ・家族の発達課題
	5		5. セクシュアリティ ・人間の性とは ・セクシュアリティの発達と課題
	6		6. リプロダクティブ・ヘルス/ライツ ・ヘルスプロモーション
	7	母性看護のあり方	1. 母性看護における倫理 ・生命倫理と看護倫理 ・看護における倫理的意思決定 ・事例(グループワーク、発表)
	8		・ビデオ学習とレポート提出 2. 母性看護における安全と事故防止
	9	母性看護の現状	1. 近代社会と母性看護 ・母子保健の改正、世界人口開発会議
	10		・健やか親子21、少子化問題
	11		2. 母子保健統計からみた動向、出生に関する動向、 ・人工妊娠中絶の動向 3. 母性看護に関する組織と法律
	12	女性のライフステージと各期の看護	1. 思春期の身体的、心理的・社会的特徴 ・健康問題と看護
	13		2. 成熟期の身体的、心理・社会的特徴 ・健康問題と看護
	14		・家族計画、受胎調節
	15		3. 更年期の身体的、心理・社会的特徴 ・健康問題と看護
			4. 各期の健康問題についてグループワークで検討し、 保健指導の場をロールプレイングで発表
		テスト	
教科書 参考書	系統看護学講座専門分野Ⅱ 母性看護学概論 医学書院 国民衛生の動向		
評価方法	筆記試験、グループワーク発表、レポート提出で評価を行う。		

分野	科目名	単位(時間)	講師所属
専門分野	母性看護学 I	1(30)	専任教員 外部講師
	開講時期	講義回数	
	2学年後期	15回	
実務経験		■ 有 □ 無	
目 標	周産期の母子の生理的経過を学び、母子相互関係の重要性を理解する。 正常な妊娠・分娩・産褥・新生児期の生理的変化や経過が理解できる。 妊娠・分娩・産褥・新生児の各経過が母子及び家族に及ぼす影響が理解できる。		
授業内容	回	項 目	内 容
	1	妊娠期の生理	1. 妊娠の生理(妊娠の成立・予定日の算出)
	2		2. 胎児の発育と生理 (胎児の発育・生理、胎盤と羊水の生理)
	3		3. 母体の生理的変化
	4		4. 心理、社会的変化 5. 妊婦と胎児の健康状態のアセスメント (妊婦検診・保健指導)
	5	妊婦の看護	1. 妊婦の保健相談 (妊娠中の食生活、排泄・清潔、衣生活、活動と休息、 勤労、性生活、マイナートラブル)
	6		2. 分娩準備教育
	7		3. 妊婦と家族の看護
	8	分娩期の生理	1. 分娩とは
	9		2. 分娩の3要素
	10		3. 分娩の機序
	11		4. 産痛 5. 産婦と胎児の健康状態のアセスメント
	12	産婦の看護	1. 安全・安楽な分娩への援助
	13		2. 産痛緩和のためのケア 3. 基本的ニードの充足 (水分・栄養・排泄・清潔・睡眠・休息) 4. 産婦と家族の看護
	14	母性看護技術	腹囲・子宮底測定、レオポルド触診法、分娩監視装置の つけ方、産痛緩和法、児心音の聴取
15			
	テスト		
教科書	系統看護学講座専門分野Ⅱ	母性看護学概論	医学書院
参考書	系統看護学講座専門分野Ⅱ	母性看護学各論	医学書院
	写真でわかる母性看護技術		インターメディカ
評価方法	筆記試験にて評価を行う。 *講義でビデオ・模型を使用		

分野	科目名	単位(時間)	講師所属
専門分野	母性看護学Ⅱ	2(45)	専任教員 外部講師
	開講時期	講義回数	
	2学年後期	15回	
実務経験		<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	
目 標	正常な妊婦褥婦・新生児に適した看護を理解する。 妊・産・褥婦・新生児に適切な看護活動について学び、事例を展開する。また、妊娠・分娩・産褥・新生児期におけるハイリスクな状況の人の看護を知る。		
授業内容	回	項 目	
	1	産褥期の生理	1. 産褥期の身体的変化 (退行性変化・進行性変化)
	2		
	3		
	4		4. 褥婦の健康状態のアセスメント
	5	褥婦の看護	1. 退行性変化への看護 (休息と活動、栄養、排泄、清潔)
	6		2. 進行性変化への看護 ・乳房ケア
	7		3. 心理的变化への看護
	8		4. 育児技術にかかわる看護 (授乳、児の清潔、児の健康管理)
	9		・児の清潔 ・児の健康管理
	10	新生児期の生理	5. 褥婦と家族の看護
	11		1. 新生児とは
	12		2. 新生児の機能 (子宮外適応現象・呼吸・循環・体温・消化・吸収・ ビリルビン代謝・黄疸・皮膚・反射・成熟兆候)
	13	新生児の看護	3. 新生児の健康状態のアセスメント
14	1. 出生直後の看護		
15	2. 退院までの経過観察		
16	3. 身体の清潔 4. 栄養		
17	ハイリスクな状況の看護	1. 妊娠・分娩・産褥・新生児の異常時の看護	
18		2. 生活指導	
19	母性看護技術	1. 抱き方・寝かせ方、おむつのあて方、服の着脱、 沐浴、授乳、排気法	
20		2. 新生児の諸計測、保育器の使用法、バイタルサイン測定法 乳房の手当	
21			
22			
	テスト		
教科書	系統看護学講座専門分野Ⅱ 母性看護学概論	医学書院	
参考書	系統看護学講座専門分野Ⅱ 母性看護学各論	医学書院	
	写真でわかる母性看護技術	インターメディカ	
評価方法	筆記試験にて評価を行う。 *講義でビデオ・模型を使用		